

DIGITAL YOUTH EXPO 2025 ～茨城県DXハイスクール発表会～ の開催について

文部科学省が推進する「DXハイスクール※」採択校の高校生が取り組んだデジタル探究活動の成果を、社会へ広く発信するイベントを県内で初めて開催します。

※「DXハイスクール」とは、文部科学省が2024年度から始めた「高等学校DX加速化推進事業」の通称で、高校生が未来のデジタル社会で活躍できる人材を育成するため、情報・数学教育の強化やICTを活用した探究学習、環境整備を行う学校を支援する制度

- 「DXハイスクール※」採択校の生徒が取り組み、県内予選を通過したデジタル探究活動の成果発信
- 県内のDXハイスクール校のほか、全国の高校も発表
- 基調講演は株式会社圓窓の澤 円氏
- IT未来高校で開発したアプリの体験ブースなども設置

イベント名: DIGITAL YOUTH EXPO 2025 ～茨城県DXハイスクール発表会～
日時: 2026年1月24日(土) 13:00～17:00
会場: 水戸市民会館 ユードムホール(中ホール)

【日程】

13:00 オープニング
13:10 基調講演
13:40 生徒発表
16:40 表彰および講評
17:00 閉会



詳細情報・参加申込サイト
<https://digital-youth-expo2025.peatix.com>

基調講演



株式会社圓窓 代表取締役 澤 円 氏
元・日本マイクロソフト株式会社業務執行役員で、複数の会社の顧問やエバンジェリスト(伝道師)の肩書を持つ

発表校

県内のDXハイスクール校(9校・10組)

水戸第一高等学校	海洋高等学校
IT未来高等学校(2組)	鉾田第一高等学校
鹿島高等学校	下館第一高等学校
下妻第一高等学校	水海道第一高等学校
古河中等教育学校	

県外のDXハイスクール校(特別参加2組)

宮城県宮城野高等学校
広尾学園高等学校

DIGITAL YOUTH EXPO登壇校・プロジェクト一覧

茨城県内（審査対象：9校・10プロジェクト）

発表順	登壇校	プロジェクト
1	古河中等教育学校	地域防災を支援する避難所検索アプリの開発
2	下妻第一高等学校	生徒向け学校情報を統合する校内DXアプリ「FunAssist」の開発
3	水海道第一高等学校	ロゲイニングアプリを活用した地域連携型まちづくり実践
4	海洋高等学校	水中ドローンを活用した海洋生物・養殖環境の調査研究
5	下館第一高等学校	次世代モビリティ（自動運転）をテーマとした地域インフラ探究
6	鹿島高等学校	数理最適化モデルを活用した避難所トラブルを最小化するレイアウト提案
7	IT未来高等学校	プロジェクト①：乳幼児の安全を守るローカル型うつぶせ検知装置の開発
8		プロジェクト②：利用者・管理者の作業負担を軽減する学校向け図書管理システムの開発
9	水戸第一高等学校	ICTを導入した文化祭イベントの運営DX実践
10	鉾田第一高等学校	高齢者施設における、家族とのつながりを支える写真共有アプリの開発

茨城県外（エキシビション・審査対象外）

発表順	登壇校	プロジェクト
1	広尾学園高等学校（東京都）	可食ロボットとその可能性
2	宮城県宮城野高等学校（宮城県）	ベガルタ仙台と連携した、デジタルを活用するサポーターコラボ型応援プロジェクトの実践